



### AGE16 で探究プロセスを経験 ～ポスターセッション報告会～

1年生全員が約2か月間、主に大学や学問について調べてきたことを発表する AGE16 報告会を 10 月 20 日に実施しました。今年度は例年のプレゼンテーション形式からポスターセッション形式に変更し、31名の代表者がブースに分かれて発表を行いました。1ラウンド15分間を2回、発表者はそれぞれオーディエンスを前に、ポスターセッションならではの距離が近い対話型のプレゼンテーションを実践しました。こうした発表形式では、聞き役の生徒はより主体的に発表に参加しやすく、多くの質問が飛び交っていました。自分の将来について深く考えるきっかけになることに加え、新たに得た知識やそれについて自ら思考した内容を、適切にまとめ、他者と考えを伝え合うことによってさらに理解を深めるとともに、多様な場面における課題解決や探究のプロセスを経験する貴重な機会となりました。



### ワールドカフェの活用広がる ～合唱部でも実施～

生徒のみなさんにはお馴染みのワールドカフェですが、部活動でも活用が広がっています。合唱部では楽曲の「詩の解釈」という問いを設定し、ワールドカフェ形式で討論を行いました。部員が6グループに分かれ、20分ずつの3つのラウンドでディスカッションを繰り返しました。ラウンド1では、問いについての各自の考えを出し合い議論します。メンバーを入れ替えたラウンド2では、ラウンド1で議論した内容を持ち込んで議論を深めます。そして、ラウンド3では話し合いのまとめをしていきます。最後にハーベストと呼ばれる振り返りとしてグループで話し合ったことを発表し合います。多様な意見を出し合い議論することでものの見方が広がり発想が膨らむ。その発想を全体で共有することで楽曲への理解が深まり演奏に奥行きが出る。この実践は、経験した「学びの手法」を他の分野の課題解決に活用できることを示してくれました。



### 本校の教育実践が表彰

9月1日、本校の教育実践が評価され、公益財団法人日本教育公務員弘済会北海道支部から、「教育実践校表彰」を受けました。さらに、本校における取組をまとめた教育研究論文が「特選+特別賞」に選ばれ、10月31日、同支部から表彰状が授与されました。論文テーマは「主体的・対話的で深い学びによる資質・能力の向上～カリキュラム・マネジメントの視点から～」というもので、平成28年度から本校で取り組んでいる様々な教育実践をまとめ、その成果と課題について論じた内容となっています。



### <移動式ホワイトボードを設置>

図書館前と英語教室内に移動式ホワイトボードを置きました。生徒のみなさんの学びに活用してください。



愛知県議会文教委員会県外調査の様子

### 実践の報告・成果の普及

#### <外部からの視察訪問>

- 9月6日 愛知県議会文教委員会県外調査
- 9月14日 教職員支援機構次世代型教育推進センター
- 9月20日 鹿児島県立大島高校・鹿屋高校
- 9月20日 北海道札幌藻岩高校
- 10月2日 北海道旭川東高校
- 10月4日 茨城県立土浦第一高校
- 11月1日 道教委教育委員

#### <講演・発表等>

- 9月2日 シンポジウム「ALは日本の教育を変えるのか」事例発表
- 9月11-12日 授業実践講座（進学指導講座）実践発表
- 10月7日 北陸進学10校会議・講演（講師派遣）
- 10月19日 新潟県教務主任研修会・講演（講師派遣）
- 10月27日 北海道地区高大社接続研究会・講演（講師派遣）

外部との情報交換を通して本校生徒のみなさんの学びの質の向上に役立てていきます。

【文部科学省】「教科等の本質的な学びを踏まえたアクティブ・ラーニングの視点からの学習・指導方法の改善のための実践研究」拠点校

北海道札幌北高等学校

<http://www.satsukita.ed.jp/>

〒001-0025

北海道札幌市北区北25条西11丁目

